

2021年7月6日

2021-2022年度 ガバナー 各位

日本のロータリー100周年実行委員会

ビジョン策定委員会

委員長 第1地域 RID2840 PDG 本田 博己（前橋）

委員 第2地域 RID2620 PDG 志田 洪顯（静岡）

委員 第3地域 RID2680 PDG 大室 篤（宝塚武庫川）

### 「日本のロータリー100周年

### ビジョンレポート2020（本編）」配布のお願い

拝啓 向暑の候 いよいよ皆様の年度が始まりお忙しいことと拝察いたします。

さて、私共日本のロータリー100周年実行委員会のビジョン策定委員会は5年間の任期（2016～2021年度）を終え、その活動の成果として、「日本のロータリー100周年 ビジョンレポート2020」をPDFの形にまとめました。本日は、その「本編」を添付いたしました。（別冊資料編は7月下旬に同じくPDFの形でお届けする予定です）

7月1日のガバナー・元ガバナー懇談会にて簡単にご報告申し上げましたが、本ビジョンレポートは、主として2017年と2019年の2回の全クラブ対象WEBアンケートの結果に基づいています。日本のロータリアンやクラブの現状認識や意識を探り課題を抽出するのに大変貴重な示唆が得られました。ご協力いただいた全国のロータリークラブや会員の皆様に改めて御礼申し上げます。

本レポートは、それらのデータを踏まえ、100周年を迎えた日本のロータリーが、奉仕の第2世紀に進むべき方向性を提言するものです。特にレポートの中で私共ビジョン策定委員会が設定した視点1～視点4に関する考察（22～37ページ）は各ロータリークラブおよび地区のこれからの運営やあり方について考える際の参考にしていただければ大変ありがたいと存じます。

まことに恐れ入りますが地区内のクラブ様に別添の各クラブ会長宛て文書と添付のビジョンレポート本編を配布していただきたいと存じます。また、地区のPastガバナー様はじめリーダー層の皆様にも共有していただき、ビジョン策定委員会の22の提言に関しましても地区内で議論を進めていただければ幸甚です。

本来、本レポートは、当初2020年11月に予定されていた100周年記念式典に合わせて発表する計画で準備を進めていました。コロナ禍による活動の停滞やSRF構想についての見解を盛り込むため、発表が遅れたこととお詫びいたします。

最後に、皆様の年度が意義ある1年になることをお祈り申し上げます。

敬具